殺虫殺菌剤

ブラシン®トレバリダ®水和剤

エトフェンプロックス……5.0%
バリダマイシンA……2.5%
フェリムゾン……15.0%
フサライド……10.0%

種類名／エトフェンプロックス・バリダマイシン・フェリムゾン・フサライド水和剤
農林水産省登録／第18235号（住友化学登録）
毒性／普通物*
有効年限／5年
包装／400g×20

特　長

●**いもち病、紋枯病に対する優れた効果を示します。**
・いもち病、紋枯病に対して優れた治療効果と予防効果を兼ね備え、2大病害の同時防除を可能にします。
●**主要害虫に対する速効性を示します。**
・ウンカ類、ツマグロヨコバイ、カメムシ類に速効的に効果を発揮します。
●**稲の基幹防除剤として高品質米生産に貢献します。**
・いもち病、紋枯病、穂枯れ性病害およびウンカ類等との同時防除が可能であり、高品質米の生産に貢献します。

適用病害虫と使用法

使用にあたっては必ずラベルを読んで下さい。

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	10a当り使用液量	使用時期	総使用回数*	使用方法
稲	いもち病 紋枯病 ごま葉枯病 穂枯れ （ごま葉枯病菌） ツマグロヨコバイ ウンカ類 カメムシ類	500倍	60～150ℓ	収穫14日前まで	本剤　2回 エトフェンプロックス剤　3回 バリダマイシン剤　6回 ［育苗箱灌注は1回、本田では5回］ フェリムゾン剤　2回 フサライド剤　3回	散布

使用者への被害防止方法（調製・散布）
稲：保護メガネ、農薬用マスク、不浸透性手袋、長ズボン・長袖の作業衣

使用にあたって

■使用上の注意
●使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
●本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

■薬　害
●たばこ、けいとう、幼植物のだいず・あずき・いんげんまめおよびきく（秀芳の力等）には薬害を生じるおそれがあるので、かからないように注意して散布してください。

■蚕　毒
●蚕に対して長期間毒性があるので、近くに桑園がある場合には絶対に桑葉にかからないようにしてください。

■生活環境動植物への注意
●水産動植物（魚類）に影響を及ぼすので、養魚田では使用しないでください。
●水産動植物（甲殻類、冷水魚）に影響を及ぼすので、河川・養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。養殖池等周辺での使用はさけてください。なお、比較的低濃度でも魚が平衡失調を起こすおそれがあるので十分注意してください。
●散布後は水管理に注意してください。

●使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具および容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

■安全使用上の注意

【農薬使用者に係る注意事項】

●眼に対して強い刺激性があります。

●のど、鼻、皮膚などを刺激する場合、また、かゆみを生じる場合があります。

●作業後は洗眼してください。

●眼に入った場合、水で数分間注意深く洗ってください。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外してください。その後も洗浄を続けてください。眼の刺激が続く場合、医師の手当てを受けてください。

【ミツバチに係る注意事項】



●ミツバチの巣箱およびその周辺にかからないようにしてください。

●関係機関（都道府県の農薬指導部局や地域の農業団体等）に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農薬使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。

■貯蔵上の注意

●密封し、直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に保管してください。

本資料の記載内容は2026年7月22日現在の登録内容に基づいています。